



学校便り

いには野

印西市立いには野小学校 令和4年4月28日 No. 2



いには野小学校では、学校教育目標【心豊かに 進んで学び たくましく生きる子どもの育成】をうけ、めざす学校像として、(いには野の頭文字をとって、)

- い・・・いつも元気いっぱい、全力でがんばる子どもがいる学校
- に・・・にこにこ笑顔で 友だちを大切にし いじめのない学校
- は・・・「はい」と進んで発表 主体的に学ぶ子どもがいる学校
- の・・・のびる力 それぞれのよいところが きらり輝く学校



としています。

子どもを大切に、子どもの良さを伸ばすことができるよう、また「いじめ」は絶対に許されないという強い姿勢で、職員一同、日々の教育活動にあたっていきます。

4月の1ヶ月間、子ども達は進級・入学にあたって気持ちを新たに頑張っているように思います。中には緊張感を持って、頑張りすぎてしまう子どももいたかもしれません。授業中の様子を見てみると、担任の先生や友だち達とコミュニケーションをとりながら学習を進めている姿も多く見られました。コロナ禍で対話が難しい中ではありますが、必要な対策の元、対面での話し合いが子ども達にとって大切な活動の一つであることを意識し、授業などを進めていきたいと思ひます。



1年生の子ども達は、学校で教えてもらう初めてのことに、興味津々でどんなことにも挑戦しています。例えば、名札一つ付けることにしても、なかなか難しい・・・でも、頑張っているようになると「先生！名札が付けられました！」本当にうれしそうに報告です。給食も全部食べることが難しい子どももいますが、頑張ると、「先生！全部食べられました。帰ったらお母さんにも言わなくちゃ！」・・・みんな純粋なキラキラした目で生活をしています。

また私が朝、教室を訪問すると、大きな声で「校長先生、おはようございます。」朝から元気をたくさんもらっています。



5月の連休後に、学校に行きたくない、なんとなく体調が悪い、授業や活動に集中できないなどの症状が出る場合があります。(五月病) 最初の症状としては、やる気が出ない、食欲が落ちる、眠れなくなるなどが挙げられます。これらの症状をきっかけとして、少しずつ体調が悪くなり、欠席が続くこともあります。GW明け、お子さんのことで何か気になることがありましたら、学校まで連絡をください。一人一人の子ども達に寄り添って指導・支援にあたっていきたいと思ひます。今月もよろしくお願ひいたします。

いには野小学校 校長 松原 一弘

【上手なしかり方】

色々なしかり方がありますが、しかる時は子どもの人格そのものを否定するのではなく、行為を否定しましょう。いけないことはいけないと、わかりやすく本気で接してください。他の子との比較や、いやみなどは避けましょう。一つのことについてしっかり話し、あまり話を広げないことが上手なしかり方につながります。

ポイント1

子どもが全人格を否定されたと思うしかり方は避けましょう

ポイント2

他の子との比較やいやみなどは避けましょう



千葉県教育委員会ホームページ【親力アップ いきいき子育て広場】より